

学校における 自殺予防： 基礎と対応法を学ぶ 研修会

7月9日-11日の会期中に
開催（確定次第総会 HPにて広報）

講師・ファシリテーター

自殺予防の臨床に従事している
日本自殺予防学会会員等

対象者

教員，養護教員，スクールカウンセラー
スクールソーシャルワーカー

開催方法

対面研修

定員

40名（先着順）

費用

学会総会登録者：1,000円
登録しない方：3,000円

講義とグループワークの内容

自殺企図行動の基礎，自殺予防の方法論

模擬事例検討による自殺リスクのアセスメント・問題解決アプローチのトレーニング，情報提供

【研修会実施にあたって】本研修会は、「自殺予防」という観点から、心理的な苦しみを抱える子どもたちを救う方法を多職種により幅広い視点で考える研修会です。例えば、「自傷行為」は「自殺」の最大のリスク因子ですが、「自傷をする生徒が身近にいる場合にどのように対応をすればよいのか」ということについて実践的に検討します。自傷行為や自殺には、成育環境や対人関係などが関わる場合もありますが、そこへの働きかけについても学びます。自殺対策に従事している専門家とともに、多職種それぞれの強みを活かしたワークを経験することができます。

（2025年の自殺対策基本法改正により、自殺予防は「学校の責務」とされています。）

申込み

二次元バーコード（予定），
またはURLからお申込みください。

締切り：2026年6月Y日（確定次第総会 HPにて広報）

お問合せ：suicide.prevention.sapporo@gmail.com（担当：津山・西原）

